

授業科目名	医療安全と感染看護学	担当教員	◎渡邊八重子、休波茂子
選択	開講年次：4年前期	単位：1単位	授業形態：講義 15時間

【授業概要】

安全な医療を提供するための組織としての取り組みと看護の役割について討議し、安全対策についての知識と技術をリスクマネージャーや感染予防・管理者の視点から探求する。医療機関における安全対策、院内感染予防対策、安全文化についてのノウハウや最新情報を始め、看護における安全対策、感染予防対策や研究手法について学ぶ。

【授業目的・目標】

1. 医療機関における安全文化やリスクマネジメントの組織的取り組みを学習する。
2. 事故発生のメカニズムと看護における事故発生の背景、要因、予防対策について分析し、今後の改善対策を提案する。
3. 一医療機関の安全対策と感染予防対策に関する看護の役割に必要な知識と技術について話し合う。
4. 医療安全を向上してゆくためのチーム医療の推進事業（チームステップス）のプロセスを理解する。
5. 医療安全や感染予防のエビデンスとなる研究を理解し、今後の自己の研究との連携を模索する。

【履修条件】

「医療安全」を修得していること

【授業計画】

- | | |
|---|---------|
| [01] 科目オリエンテーション、医療安全及び病院関連感染対策の動向 | (休波・渡邊) |
| [02] 医療機関の安全対策に関する看護の役割に必要な知識と技術
医療事故事例分析、医療関連感染事例分析 | (休波・渡邊) |
| [03] 医療関連感染事例分析 発表と討議（1） | (休波) |
| [04] 医療関連感染事例分析 発表と討議（2） | (休波) |
| [05] 医療事故分析 発表と討議（1） | (渡邊) |
| [06] 医療事故分析 発表と討議（2） | (渡邊) |
| [07] 医療安全のスキル TeamSTEPPS, KYT | (渡邊) |
| [08] TeamSTEPPS の実際、まとめ | (渡邊・休波) |

【教科書】

指定なし

【参考書】

2年「医療安全」で示した参考書、授業で配布した資料

【評価方法・評価基準】

筆記試験 50%、課題レポート 50%

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：2年次「医療安全」「人間病態学Ⅱ」で学習した医療事故や医療関連感染の発生メカニズム、防止対策について振り返ること。

事後学習：細菌の分類と特色、スイスチーズモデル、p-mSHELL, KYT, TeamSTEPPS については学習したことを記述すること。

【教育目標（必須要素）との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅱ. 質の高いケアを実践するためのリーダーシップ能力、Ⅴ. 多職種から成り立つ医療チームにおけるコミュニケーションとコラボレーション能力、Ⅷ. 生涯にわたり継続して専門性を向上させる能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

課題レポートは授業中に傾向について示しフィードバックを行う。

【備考】

有害事象の分析と予防を検討する方法（再発防止システムと未然防止システム）について深く学ぶこと。